

元政聖人三五〇遠忌記念
池上本門寺靈宝殿特別展

深草元政聖人と池上

会期

2017年
3月3日ー26日

開館日

金土日祝日のみ開館

〔開館日〕3・4・5・10・11・12
15※・17・18・19・20・24・25・26

拝観料

※遠忌法要特別開館日

開館時間 10時〜16時
拝観料 300円

会場

池上本門寺靈宝殿



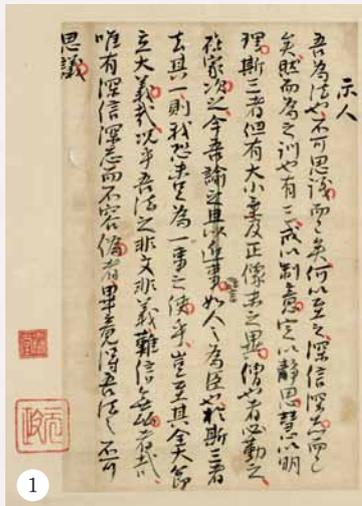
三五〇遠忌記念特別展 深草元政聖人と池上

深草瑞光寺開山元政聖人は、近世前期を代表する文人僧として、一般に広くその名を知られています。幼少より広く勉学に励みまた詩歌・文筆を能くした聖人は、出家後にはたちまちに天台三大部を収め宗学に通じ、後には法華律を提唱して自身を律した独自の僧風を示されました。また父母に尽くした至孝の人としても特に著名です。この元政聖人の師匠こそ、両山第19世に晋んだ僧那院日豊聖人です。自らの内に宗祖の教えを堅持しつつ、外には自由に交流した元政聖人に対し、師である日豊聖人は池上において受・不受対立の最前線で苦闘の日々を送りました。21年の法蔭の殆どを京都近郊で活動した元政聖人は、生涯でただ1度、万治2年（1659）に池上を訪れており、そのことは聖人の代表作の1つである『身延道の記』に記されています。

元政聖人350遠忌の記念となる本展では、当山関係寺院に伝わる御霊宝を通して、元政聖人が来訪した日豊聖人代の池上と、元政聖人の業績とを見ていきたいと思ひます。

【展示構成】

- 一 深草元政聖人
- 二 日豊聖人と『身延道の記』
- 三 元政聖人の書・詩歌
- 四 元政聖人の著作
- 五 元政聖人への讃仰



主な展示品

- 1. 元政聖人書「示人」 [隆盛寺蔵]
- ／2. 元政聖人一遍首題 [当山蔵]
- ／3. 日豊聖人筆曼荼羅本尊 [当山蔵]
- ／4. 『身延道の記』元政聖人自筆稿本 [隆盛寺蔵]
- ／5. 『身延道の記』 [当山蔵]
- ／6. 摩利支天像 元政着賛 [当山蔵]
- ／7. 元政聖人筆和歌短冊 [野外賛] [大林寺蔵]
- ／8. 元政聖人筆和歌短冊「十界和歌」のうち [隆盛寺蔵]
- ／9. 梨地漆四天王絵入厨子 [当山蔵]



池上本門寺霊宝殿

所在地 東京都大田区池上 1-1-1
 電話 (代表) 03-3752-2331
 電車/東急池上線「池上駅」から徒歩10分、都営浅草線「西馬込駅」から徒歩15分
 バス/JR大森駅から池上駅行「本門寺前」下車、徒歩5分
 車/国道一号線(第2京浜)「本門寺入口」交差点より、参拝者用駐車場有